

CVR100W VPNルータでのWDS(Wireless Distribution System)の設定

目的

Wireless Distribution System(WDS)を使用すると、複数のアクセスポイントをワイヤなしで接続できます。この機能は、複数のローミングクライアントとワイヤレスネットワークを管理するのに役立ちます。このようなシステムを確立するには、すべてのWDSデバイスを同じWDS設定にする必要があります。WDSの制限は、データを安全に保つ従来とは異なる方法であるStatic Wired Equivalent Privacy(WEP)のみを使用することです。つまり、WDSは、Wi-Fi Protected Access(WPA)やその他の動的キー割り当てテクノロジーをサポートしていません。これらのテクノロジーは、より最新かつ安全です。WDSを設定するには、すべてのアクセスポイントが相互に通信するために同じ無線チャンネルを使用する必要があります。この記事では、CVR100W VPNルータでWDSを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- CVR100W

[Software Version]

- 1.0.1.19

WDSの設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Wireless] > [WDS]を選択します。WDSページが開きます。

WDS

WDS MAC Address: D8:24:BD:79:4D:63

Allow wireless signal to be repeated by a repeater

Auto Manual

Remote Access Point's MAC Address:

Show Site Survey

MAC 1 (Hint: 00:11:22:33:44:55 or 001122334455)

MAC 2

MAC 3

注：[WDS MAC Address]フィールドは、CVR100WのMACアドレスを示します。

ステップ2:[Allow wireless signal to be repeated by a repeater]チェックボックスをオンにし

て、WDSがリピータとして機能できるようにします。このモードでは、アクセスポイントは2つのアクセスポイント間の仲介役として機能し、セル範囲を拡張します。リピータモードでは、アクセスポイントはLANに有線接続されません。オフのままにすると、繰り返しは行われません。

ステップ3：目的のオプションボタンをクリックして、リモートアクセス検出方法を選択します。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ Auto — CVR100Wが自動的にリモートアクセスポイントを検出します。
- ・ 手動：使用可能なネットワークから信号を繰り返すデバイスの目的のMACアドレスを選択します。

タイムセーバー：[Auto]をクリックした場合は、ステップ8に進みます。

ステップ4:[Manual]をクリックした場合は、[Show Site Survey]をクリックして、使用可能なすべてのネットワークを表示します。

- ・ ネットワーク名(SSID)：このフィールドは、使用可能なネットワークの名前を示します。
- ・ チャンネル：このフィールドは、ネットワークで使用されるチャンネルを示します。
- ・ セキュリティ：このフィールドは、ネットワークで使用されるセキュリティ方式を示します。
- ・ 信号：このフィールドは、ネットワークで使用可能な信号強度を示します。
- ・ MAC Address：このフィールドは、ネットワークが使用可能なルータのMACアドレスを示します。

Available Networks Table					
	Network Name (SSID)	Channel	Security	Signal	MAC Address
<input type="checkbox"/>	WDS/Guest	1	Disabled	46%	XXXXXXXXXX
<input checked="" type="checkbox"/>	WDS	1	WEP	41%	XXXXXXXXXX
<input checked="" type="checkbox"/>	WDS/Guest	1	Disabled	19%	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	WDS/Guest	1	WPA2-Enterprise	19%	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	WDS/Guest	1	WPA2-Enterprise	76%	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	WDS/Guest	1	WPA2-Enterprise	50%	XXXXXXXXXX
<input checked="" type="checkbox"/>	WDS/Guest	4	Disabled	42%	XXXXXXXXXX

(Hint 00:11:22:33:44:55 or 001122334455)

MAC 1

MAC 2

MAC 3

ステップ5: (オプション) 以前に表示されていない使用可能なネットワークを表示するには、[更新]をクリックして[使用可能なネットワーク]テーブルを更新します。

注：必要なネットワークのMACアドレスは、MAC 1 ~ 3のフィールドにも入力できます。

ステップ6:[Available Networks Table]から繰り返す必要のあるネットワークのチェックボックスをオンにします。最大3つのネットワークを選択できます。

ステップ7:[Connect] をクリックして、選択したネットワークのMACアドレスをMACアドレスフィールドに追加します。

手順 8 : [Save] をクリックして変更内容を保存します。